

1 2月職員研修

12月19日午後7時から講師に姫路市中央保健センター北分室保健師平井様をお迎えし、職員24名が参加して「大切な人の命を守ろうゲートキーパー講座」と題して勉強をしました。

「ゲートキーパー」という言葉をご存知ですか？という問いかけに1名しか知っていない状態でしたので皆、珍しい言葉に興味深々でした。

姫路市の自殺者数は全国平均より多く、全国ではバブルがはじけた頃は年間3万人だったが、平成18年に自殺対策基本法が制定されてから減っているが1日平均55人が亡くなっておられる等姫路市の状態と照らし合わせて興味深く話が聞けました。

そして、ゲートキーパーの役割は「気づき」「声掛け」「傾聴」「つなぎ」「見守り」で例えば「声掛け」の仕方では、「はい・いいえ」では答えられないような聞き方をする・・・等各項目について詳しく説明を受け、心の支援の難しさを知りました。

